



現業・公企  
統一闘争

# 現業職場の課題解決にむけ 総務省要請行動を実施

現業評議会は、現業・公企統一闘争の取り組みの一環として、4月14日に総務省要請行動を行い、総務省に対し、以下の4項目について要請した。①人員確保にむけた十分な予算確保と採用に対する自治体判断を尊重すること、②賃金センサスの活用を促す助言はしないこと、③民間委託導入後の公共サービスの水準や財政などの現状と課題を十分に検証・検討すること、④定年引き上げに伴う対応については自治体判断を尊重すること。

4項目の要請に対し、総務省は、①行政課題に的確に対応できるよう、地域の実情を踏まえつつ、技能労務職員を含め、適正な人員配置に取り組むことが重要、②給与に関する情報の開示を進めながら、住民の理解と納得が得られる適正な給与とすることが重要、③自治体に対しては、民間委託に取り組むにあたり、行政としての責任を果たしうよう、適切に評価・管理を行うことができる措置を講じるよう助言通知してきた、④必要な準備行為が計画的に実施されるよう、運用通知等の発出、質疑応答集の拡充、条例例の提供等を行い、引き続き、必要に応じて助言等を行う、などの考え方について示した。

総務省の回答を受け、改めて三役・常任委員から現場実態を訴え、総務省に課題解決にむけた対策を要請した。

(要請の詳細は第3回全国幹事会の資料に掲載予定)



要請書を手交する小迫議長（写真左）

## 組織内・政策協力議員にも要請

総務省要請後には議員要請行動を実施し、自治労組織内議員、政策協力議員に現場の課題を訴えた。



鬼木議員に現場の課題を訴える三役・常任委員

## 現業・公企統一闘争の さらなる推進にむけ

現業職場の課題解決にむけ、現業・公企統一闘争に取り組むにあたり、単組や職場で活用できる手引きを作成した。

さらに今年度は、「現業労働者の権利を活用した取り組みを」と題して、現業労働者に保障されている権利などについて、関係する法律などに触れながら解説したうえで、これからの取り組みに活用できるデータを作成し、県本部に配信した。現業職場における人員確保をはじめ、あらゆる課題の前進にむけ、昨年作成した動画などとあわせてこれらを活用し、現場や単組での取り組みの推進をお願いします。

## 「現業評議会 動画まとめ」の活用を

現業評議会では、2021年11月に開催した現業セミナー以降の集会や講演をはじめ、現業・公企統一闘争推進動画、国会質疑などの動画をいつでも視聴できるように「現業評議会 動画まとめ」のサイトを作成しています。

県本部や単組での学習会に使用したり、気になる箇所だけをチェックするなど、様々な場面で利用可能です。QRコードからサイトに移動します。

取り組みの強化にむけ、是非とも周知と活用をお願いします。



# 現業評議会ニュース VOL.27-2

一般現業部会（保育調理）

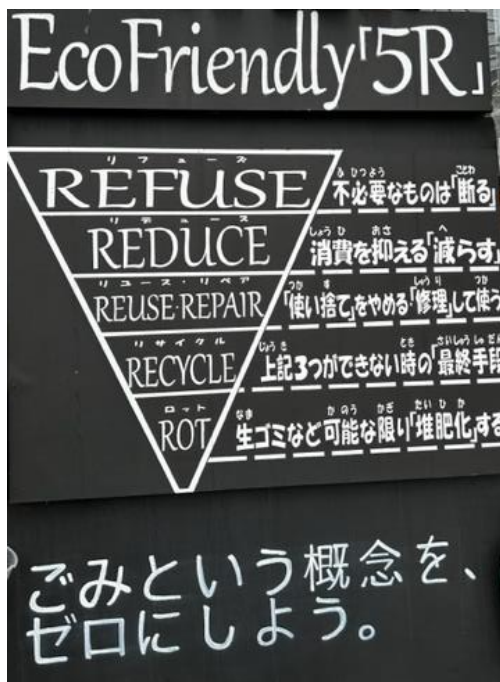
## 安全で美味しい保育給食にむけ

現業評議会は、3月16日に吉田忠智事務所にて、内閣府 子ども・子育て本部と厚生労働省に対し、保育調理現場における課題について、意見交換を行った。あわせて、岸まきこ参議院議員に保育調理現場の実態を訴えた。

貫名透一般現業部会長は、保育調理現場に課題について①給食調理員の配置基準の見直し、②「保育所等整備交付金」の運用の拡充、③医療ケアの必要な子どもの受け入れに対する予算措置の拡充、④物価高による対応、⑤用務員や事務員の要員確保にむけた予算措置、の計5項目について、現場実態の状況を踏まえ、必要な予算措置などを求めた。

これらの課題に対し、内閣府と厚生労働省は現場の課題として受け止めつつ、現時点での考え方を示した。現業評議会では課題解決にむけ、今後も引き続き、関係省庁に対し要請行動を実施していく予定。

写真右上（内閣府・厚生労働省に現場課題を訴える）  
写真右下（岸議員と保育調理課題について意見交換）



## 座間市の取り組みを学ぶ

収集業務でタブレット端末の使用や啓発活動に取り組みを進めている座間市の取り組みを学ぶため、清掃部会幹事が現場を視察した。座間市では、タブレットを使用し、収集業務の効率化を図り、新たな資源ごみの回収を行うとともに、住民に対して環境への啓発活動を強化している。特に啓発活動については、これからの未来にむけ、何を行うべきかを子どもたちと一緒に楽しく学び、住民を巻き込む取り組みが必要との考えのもと、組合員が様々な活動に取り組んでいる。

保育園などを中心に環境をテーマにした紙芝居や子供服のリサイクル、地域のイベントでは、段ボール迷路や分別をテーマにしたゲームを実施するなど、住民を巻き込んだ取り組みを実践している。

参加した幹事からは、収集業務についての詳細な対応や、啓発活動の内容について、座間市の組合員と活発な意見交換を行った。

また高座クリーンセンターも視察し、処理方法について学んだ。

写真左上  
（事業所玄関に設置されている看板）

写真右  
（様々な啓発活動の内容について学ぶ）

写真左下  
（事業所内では子どもからの手紙が多く張られていた）

